

令和2年度戦略的国際標準化加速事業（産業基盤分野に係る国際標準開発活動）
ドローンサービス品質標準に関するJ I S開発業務委託
仕様書

1 事業の目的

ドローンを利用したサービス業が立ち上がりつつあり、今後も大幅な拡大が見込まれているが、サービス品質規格のない現状のままではサービス提供者によっては品質への配慮がないままにサービスを提供し、墜落事故や危険な飛行、違法行為などの発生からドローン産業全体への信頼を失墜させ、ドローン産業の発展を阻害することが懸念されている。

そこで、ドローンを利用したサービスにおいて、異なる利用分野間であっても、提供するサービスの品質を維持向上させるための共通項を規格化する。また、この規格を遵守する仕組みを念頭に置き、ドローン産業に対する信頼を高め、市場を拡大させることを目的としたJ I Sを作成する。

2 業務委託内容

(1) 委託事業名

令和2年度戦略的国際標準化加速事業（産業基盤分野に係る国際標準開発活動）ドローンサービス品質標準に関するJ I S開発業務委託

(2) 業務の内容

福島イノベーション・コースト構想推進機構（以下、「機構」と呼ぶ）が受託する令和2年度戦略的国際標準化加速事業（以下、「本事業」と呼ぶ）における、下記の業務を行うこと

①準備委員会の運営等

・J I S開発のための準備委員会において、参加団体への声掛けや調整等の運営業務を行う。

②業界関係者、関係省庁（経済産業省、国土交通省、総務省など）との意見交換

・準備委員会の参加団体から収集された、各業界でサービス品質にかかわる規格や約束事、暗黙知について、各業界関係者や関係省庁と意見交換する。

③J I S素案の創案

・準備委員会で収集された、J I Sに関連する業界団体からの意見を分析し、それらが反映されたJ I S素案を創案する。

④認証トライアル（実証実験）の計画作成

・J I S素案を用いた認証トライアルの実験計画の試案を作成する。

(3) 業務の役割分担

機構が事業全体を統括し、受託者は主に上記業務を行う。受託者は機構と連携して本事業に取り組むこと。

(4) 実施期間

契約日から令和3年2月26日

(5) 納品成果物

J I S 創案 紙媒体 3 部 (正本 1 部、副本 2 部) 、電子媒体 1 部 (C D - R O M 等)

以上